



アドビシステムズ株式会社、
プロフェッショナル向け映像制作ソフトウェアの統合パッケージ
Adobe® Digital Video Collection と
Adobe Streaming Media Collection を発表

多様化するあらゆるデジタルメディアへ映像コンテンツを配信

【2001年4月23日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：堀 昭一）は本日、プロフェッショナル向け映像制作ソフトウェアの統合パッケージ「Adobe Digital Video Collection（アドビ デジタル ビデオ コレクション）日本語版」（アドビストア提供価格：198,000 円、Windows®版 / Macintosh™版）および Web ストリーミングコンテンツ制作ソフトウェアの統合パッケージ「Adobe Streaming Media Collection（アドビ ストリーミング メディア コレクション）日本語版」（アドビストア提供価格：178,000 円、Windows 版 / Macintosh 版）を発表しました。両製品は Windows 版、Macintosh 版ともにアドビストアおよび全国のアドビ製品取扱い販売会社を通じて 2001 年 6 月 1 日（金）より販売される予定です。なおアドビストアでは、本日 2001 年 4 月 23 日（月）より予約受付を開始します。

Adobe Digital Video Collection 日本語版（アドビストア提供価格：198,000 円、2001 年 6 月 1 日（金）より販売）には以下の製品がパッケージされています。

- Adobe Premiere®（アドビ プレミア）6.0 日本語版
- Adobe After Effects®（アドビ アフターエフェクツ）5.0 日本語版
- Adobe Photoshop®（アドビ フォトショップ）6.0 日本語版
- Adobe Illustrator®（アドビ イラストレーター）9.0 日本語版

*Adobe Digital Video Collection に含まれる Adobe After Effects 5.0 日本語版は Standard version です。ProVersion へはアドビストア提供価格 120,000 円でアップグレードすることができます。

Adobe Streaming Media Collection 日本語版（アドビストア提供価格：178,000 円、2001 年 6 月 1 日（金）より販売）には以下の製品がパッケージされています。

- Adobe Premiere（アドビ プレミア）6.0 日本語版
- Adobe After Effects（アドビ アフターエフェクツ）5.0 日本語版
- Adobe GoLive®（アドビ ゴーライブ）5.0 日本語版
- Adobe LiveMotion™（アドビ ライブモーション）日本語版

*Adobe Streaming Media Collection に含まれる Adobe After Effects 5.0 日本語版は Standard version です。ProVersion へはアドビストア提供価格 120,000 円でアップグレードすることができます。

Adobe Digital Video Collection は、「Adobe Dynamic Media Collection（アドビ ダイナミック メディア コレクション）」に、Adobe Premiere の最新バージョン Premiere 6.0 日本語版と本日発表された Adobe After Effects 5.0 日本語版が新たにパッケージされ、名称とパッケージデザインが変更された Collection です。Adobe Digital Video Collection では、

文字や写真、イラストなどの静止画、撮影された映像やCGアニメーションなどの動画、そして音声といった素材の編集、合成、モーショングラフィックス、エフェクトといった一連の映像制作ワークフローを構築することができます。制作されたデジタルコンテンツは、フィルム、NTSC、HDTV、マルチメディア、そしてWebといった、多様化するあらゆるデジタルメディアに対応しています。

この Collection の核となる Premiere 6.0 と After Effects 5.0 は、Photoshop 6.0 および Illustrator 9.0 との高い連携を実現しており、シームレスな制作環境で、より効率的な編集を進めることができます。After Effects 5.0 は、Photoshop のレイヤー、調整レイヤー、レイヤーモード、描画モード、16bit/チャンネルカラーの色情報、ベクトルマスクといった情報を保持したままコンポジションとして読み込むことが可能で、また、Illustrator のレイヤーファイルもレイヤーとして読み込むことができるのはもちろん、透明度設定やレイヤーモード、PDF ファイルの読み込みもサポートされています。Premiere 6.0 では、読み込んだイメージファイルやコンテンツを修正する場合、「オリジナルを編集」を実行することでコンテンツを作成した元のアプリケーションを起動させ、再編集することができます。Premiere のプロジェクトファイルは After Effects のコンポジションとして読み込むこともできます。

Adobe Streaming Media Collection 日本語版は、ブロードバンドでの利用が期待される映像や音楽といった大容量コンテンツを含んだ Web サイトの構築をサポートする Collection で、本日発表となった After Effects 5.0 日本語版および Adobe Premiere の最新バージョンである Premiere 6.0 日本語版をパッケージしています。グラフィックスやアニメーションなどのコンテンツを LiveMotion で Web 用に最適化し、Premiere や After Effects で作成された映像を Web ストリーミングフォーマットとして出力し、GoLive でサイト全体を構築し、管理するといった Web パブリッシングワークフローを実現します。

Adobe Streaming Media Collection の重要な役割を担っている Premiere 6.0 と After Effects 5.0 は、これからの Web ネットワークのブロードバンド化、そして、それに伴う映像コンテンツ配信手段としての Web の重要性を視野に入れ、これに対応する機能を充実させました。Premiere 6.0 は、代表的な Web ストリーミングフォーマットをワンステップで出力できる機能を提供しているほか、ムービーファイルに URL 情報を埋め込み、Web ビデオの再生中に指定したポイントで自動的に HTML ページに切り替える「Web マーカー」機能を搭載しています。After Effects 5.0 においても Quick Time ストリーミングフォーマットの出力と Web マーカーをサポートするとともに、Macromedia Flash(SWF)の出力機能を搭載しています。

また、両 Collection に含まれるアドビ製品は、アドビ共通のインタフェースデザインと操作性を実現しているため、各アプリケーション間を使い分ける上で戸惑うことなく、効率的な環境で作品を制作することができます。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、1982年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、Web、印刷、ネットワークパブリッシングで定評のある様々なソフトウェアソリューションを提供し、多くの業界賞を受賞してきました。その優れたグラフィックデザイン、イメージング、映像動画、そしてオーサリングのためのツールは、豊かな視覚効果にあふれ、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビシステムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社中第2位で、2000年会計年度の年商は13億ドルを超えています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Webサイト www.adobe.co.jp でご覧いただけます。